



窪町だより

窪町小学校令和6年度5月号

窪町小学校ホームページ URL: <http://www.bunkyo-kyo.ed.jp/kubomachi-ps/>

「おもいやりの心」

副校長 金子 淳平

若葉がまぶしい季節となりました。始業式、入学式からおよそ1か月が経過し、960名の窪町小学校の子どもたちは、だいぶ新しい環境に慣れてきた様子がうかがえます。父母と先生の会の支援を受けて行っている朝遊びには多くの子どもたちが参加しています。朝、元気よく体を動かして遊ぶことで、心も体もすっきりした状態で学習に取り組んでいると思います。何より子どもたちの笑顔があふれているので、素敵な取り組みだなと感じています。また、地域学校協働本部、同窓会、町会、地域、保護者の方々の温かいご支援がある窪町小学校に通っている子どもたちは幸せだと思います。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、今年の2月中頃に私は電車の中である光景を目にしました。買い物に行くために乗った電車は土曜日のため、普段よりもかなり混んでいました。私は吊革につかまりふと前を見ると、3名の外国の方が座っていました。話している言葉から、ヨーロッパ出身の方たちで、余暇を活用して日本に遊びに来ていることが想像できました。ある駅に停車したとき、一人の年配の男性が乗車してきました。すると、それを見た3名のうちの一人がさっと立ち上がり、席を譲ろうと声を掛けました。年配の方は、その声掛けに素直に応じ、席に座りました。乗車してから2駅目で、年配の方は席を譲ってくれた外国の方にお礼を言って下車し、外国の方も会釈をしてお礼にこたえていました。この一連の様子を見て、私は温かい気持ちになりました。そして、相手を思いやる気持ちに国籍や人種は関係ないと改めて思いました。

5月は「いのちと人権を考える月間」です。一人一人の「いのち」や「人権」を大切にするためには、相手に寄り添い、思いやる心が必要であると私は考えています。その心をもつためには、「想像力」を働かせることが重要です。相手がされたら嬉しいこと、嫌なことや悲しいことなど、一呼吸おいて考えてから行動するとよいかもしれません。窪町小学校では、これからも一人一人の「いのち」と「人権」を大切にする指導を行ってまいります。

この1か月を過ごした子どもたちは疲れがたまっていると思います。連休はご家族でゆっくり過ごして、エネルギーを充電してください。



生活指導主任より

朝の登校時間は、8時10分から8時20分です。登校時間を守るように、各ご家庭のご協力をお願いします。
また、学校生活の基本的なルールが書かれている「窪町スタンダード」を全員に配布し、理解を促しました。
ご家庭でも、お子さまと一緒に内容をご確認ください。

「学びの教室」について

本校では、平成29年度から「学びの教室」(特別支援教室)を開設し、専門の教員による巡回指導を行っています。
児童一人一人の教育的ニーズを把握し、個々の力を高め、特性に合わせて生活や学習課題の解決を目指し、必要な支援を行うことが「学びの教室」の主な目的です。友達との接し方や集団での活動など、生活の中で児童が難しさを感じていることへの支援が中心となります。児童それぞれが力を伸ばしていけるように、支援の充実を図っています。

音楽朝会について

今年度も、学期ごとに一度、3学年合同で体育館に集まり、音楽朝会を行います。季節の歌や音楽の時間に習っている歌を学年毎に披露し、互いの演奏のよさを称えます。また、吹奏楽部の伴奏に合わせ、皆で心一つにして校歌を斉唱します。

学年をこえて、皆で演奏する喜びを共有できることは、児童にとってかけがえのない経験だと考えます。1学期は、6月12日(水)に2・4・6年生、7月3日(水)に1・3・5年生の音楽朝会があります。児童が、心より楽しめるステキな集会になればと願っています。

体育朝会について

本校では、「継続的に運動することを通して、正しい運動の仕方を身に付けたり楽しさを味わったりし、自ら体力づくりに取り組む態度を育て、体力の向上を図る」ことをねらいとして、木・金曜日、8時30分～40分に体育朝会を実施しています。今年度は、1学期に「集団行動・体づくり運動」、2学期に「長なわ・短なわ」、3学期に「持久走・なわとび」を行う予定です。1学期は、本校の課題である「柔軟性の向上」を高めるために、10分間の短い時間でストレッチなどを楽しみながら取り組みたいと考えています。ぜひ、ご家庭でも話題にさせていただき、一緒に取り組んでいただけるとありがたいです。

校内研究について

本校では令和4年度から「体育科」を研究教科とし、2年間研究を深めてきました。研究2年目の昨年は、子どもたちが、運動の楽しさや喜びを味わうことのできる授業を実践していき、子どもたちが意欲的に運動に親しめるようになってきました。また、授業改善だけでなく、環境改善にも取り組んできました。「限られた運動環境の中でも運動に親しめる環境作り」をテーマにして、校庭で竹馬を使って遊べるようにしたり、健康や安全に関する本を充実させたりしました。子どもたちにとって遊びや運動を日常化していけば、将来的な体力や健康、安全意識の向上につながると考えています。

そして、今年度も昨年度までの研究を継続する形で「体育科」の研究を進めていきます。また、来年の1月には他校の教員に成果を発表する「研究発表」もあります。授業改善と環境改善を柱にして取り組んでいきます。



○離任された教職員からのごあいさつ○

みなさん、お元気ですか。私が新たに勤務した学校は、春らしく桜とチューリップが咲く中で始まりました。現在私は、足立区の寺地小学校で校長先生をしています。窪町小学校より少ない児童数ですが、同じように朝のあいさつをすすんでしたり、一生懸命勉強をしたりしています。

窪町小学校にいる間は、みなさんとの会話やあいさつ、笑顔にたくさん力をもらいました。先生をやっていたよかった、うれしいと思うことが毎日ありました。本当に楽しく、心に残る2年間でした。お別れはさみしいですが、遠く離れていてもみなさんのことを応援しています。いつまでも明るく、周りの人にやさしい、そして、立派な人になってください。楽しみにしています。

ちょうどコロナと重なり、マスクで表情がみえにくかったり、分散登校で全員が揃うことが無かったり、驚くような経験をしました。大規模の良さを感じにくく寂しさを感じたこともありました。

やっと、みんなの輝く笑顔をマスクなしで見られることが増えて嬉しく思っていました。体育館にみんなが集まって歌った時は感動しました。もっと話したり、笑ったり、遊んだり、一緒に過ごしていたかったです。

私は、明るく、元気な窪町のみなさんが大好きです。かやの木のようにたくましく成長したみなさんに会える日を、楽しみにしています。本当にありがとうございました。

窪町小学校では、7年間お世話になりました。保護者のみなさま、教員になりたての私を、あたたかく見守ってくださり、様々なところで協力していただきありがとうございました。とても心強かったです。

窪町小のみなさん、みなさんと過ごした日々の中で大切な思い出をたくさん作ることができました。明るく、一生懸命なみなさんと作り上げた行事も毎日の授業もみんなのいろいろな顔が見ることが出来て楽しかったです。もう毎日見守ることが出来ないのが寂しいですが、私も新たな地で気持ちを新たに頑張りたいと思います。みんなも新しい環境になって不安もあると思いますが、前向きに大きく成長してってください。成長した姿を見るのを楽しみにしています。

素敵な7年間をありがとうございました。



窪町小学校には6年間お世話になりました。この6年間、たくさん子どもたちと共に、たくさん学び、たくさん遊びました。特に印象深いことは、コロナ禍での学校生活です。自粛生活を余儀なくされ、学校再開後もしばらくはマスク生活が続く中でしたが、それでも学びを止めずに進んできたことです。同じ場所で課題に取り組み、課題解決に向けて真剣に話し合ったり、自分で調べたことをお互いに嬉しそうに共有しあったりする姿に何度も心を打たれました。そのような姿から、学校は子どもたちにとってかけがえのない学びの場であることを再認識しました。

新天地でも新しい子どもたちとの出会いがたくさんあり、みんな笑顔で迎え入れてくれました。窪町小で子どもたちと過ごした貴重な経験を糧にして、これからも努力して参りたいと思います。6年間、たくさんの温かいご支援をいただきました。本当にありがとうございました。

6年間、お世話になりました。窪町小学校での思い出はたくさんありますが、やはり一番は新型コロナウイルスの流行に伴う試行錯誤の日々のことです。たくさんの制限がある中、教職員と子どもたち、保護者のみなさまで一体となって、少しでも充実した学校生活になるよう工夫して過ごした日々は一生忘れません。

また、地域のみなさまにたくさんの協力をいただきながら、様々な地域の教材を開発できたことも私にとって貴重な経験となりました。子どもたちには今後も、地域の人々に親しみ、地域を愛し、地域を更に発展させられるような人になってほしいです。また大好きなこの学校、この町に戻ってこられる日を楽しみにしています。

9年間、大変お世話になりました。教員として初めて赴任した窪町小で過ごした9年は、長いようであっという間だったように感じます。振り返ると、いつも子どもたちと笑顔で楽しく過ごした思い出ばかりです。子どもたちからたくさんのパワーをもらい、たくさんのことを教えてもらいました。明るく素直で元気いっぱいの子供たちと、充実した毎日を過ごすことができたのは、保護者のみなさま、地域のみなさまが温かく見守ってくださったからだと深く感謝しております。

大好きな窪町小の子どもたちと過ごした日々は、決して忘れません。今まで本当に、ありがとうございました。

